



414
A2302



大正十一年四月
大隈伯爵贈

即今 進部 局を 本部 院に 由り 又と して 金庫
難解 第一 大なる バック 出 局に 郵務 関係
一 局に して 今 出 局を 日 出 局に 郵務 局に
由り 難 出 局に 外 出 局に 社 局に 出 局
務 局に 出 局に 出 局に 出 局に 出 局
進部 局を 出 局に 出 局に 出 局に 出 局
出 局に 出 局に 出 局に 出 局に 出 局
民部 自



予會、予の即、鑛山鉄道修船場海港
 二並選燈明堂製造場電気機法建築
 渠溝之工事は外國家内用之工事共並行なり
 今既、其言より、以由の事務之長官を
 之に、物工部院に長官に之は、今局に
 官轄し、其業のなる之の輔則も、今現令
 各部を官轄する、後君鑛山、井上、口鉄
 道、と、河、向、橋、河、矣、と、大、山、尾、と、之、の、事、之、部

院に之の三子事務を並選すると、予し、各、之、を、之、

事務を後理するの任職を、予、今、は、人、之、を、
 時期を、予、の、長、官、を、官、し、給、と、其、局、を、官、し、
 仲、之、を、修、議、し、之、修、め、外、心、人、之、外、自、心、局、中、
 より、其、局、を、其、心、を、修、議、し、各、局、事務、修、
 議、を、官、し、之、を、官、し、
 各、局、六、月、毎、日、臨、之、中、何、事、も、其、業、を、
 之、に、修、議、す、之、を、官、し、之、を、修、議、す、之、を、官、し、

要用之よりけりて金銀思ひをて香物やまをて大
 十文字なり人等の西思をてて思ひてり有御の事存せ
 思ひて御人皆御方不規則にて念情多
 此種の人を多く自言に職業の堪ゆる程に学業
 多かる命せりて可務を御方とて不道に学業多
 多しと考ふ語之を